

2025年3月期決算説明資料  
Financial Results  
for FY2025

# 総合警備保障株式会社

SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.

証券コード 2331（東京証券取引所 プライム市場）  
Securities Code: 2331(TSE Prime Market)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 本日はお集まりいただきありがとうございます。
- ・ まずはじめに、本日、過年度の有価証券報告書や決算短信等の訂正につき  
対外開示をいたしました。
- ・ 内容は、当社及び当社の連結子会社4社において、退職一時金制度に係る  
退職給付債務のデータ入力に誤りがあり、過年度より退職給付債務を  
過少に計上していたというものです。
- ・ 訂正は、費用と利益に影響しており、売上には影響しておりません。
- ・ 本日のご説明につきましては、原則として訂正後の数値で行い、  
本件訂正影響を除いた数値を、かつこ内に表示しております。

### 1 2025年3月期決算 前期比で増収増益、売上は業績予想を達成

- ・売上は15期連続増収、過去最高を更新
- ・人件費や原材料費等の高騰を背景とした、価格改定を実施

### 2 2026年3月期業績予想 過去最高の更新を見込む

- ・売上高 5,900億円、経常利益 470億円
- ・セキュリティ需要は堅調に推移、売上高成長率は+6.9%

### 3 リブランディング

- ・創立60周年を迎え、リブランディングを実施
- ・セキュリティだけではなく幅広い多様なリスク対応への取組みを進める

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 2 ページ目は、本日お伝えしたいこと、となります。
- ・ 第1 に、2025年3月期決算についてです。  
売上は15期連続増収となり過去最高、利益も増益となりました。  
なお、人件費や原材料費等の高騰を受け、一部サービスにて価格改定を実施させて頂いております。後ほどご説明いたします。
- ・ 第2 に、2026年3月期の業績予想は、売上・利益共に過去最高の更新を見込んでいます。
- ・ 第3 に、リブランディングについてです。  
当社は、本年7月16日に創立60周年を迎えます。  
リブランディングを契機に、セキュリティだけでなく幅広い多様なリスク対応への取組みを進め、より一層社会に必要とされるグループに成長して参りたいと考えています。

1

## 決算概要

2

## 業績予想

3

## ALSOKグループの取り組み

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・本日、ご説明する順番は、第1に「2025年3月期決算概要」
- ・第2に、「2026年3月期の業績予想」
- ・第3に、「ALSOKグループの取り組み」についてです。

1 決算概要

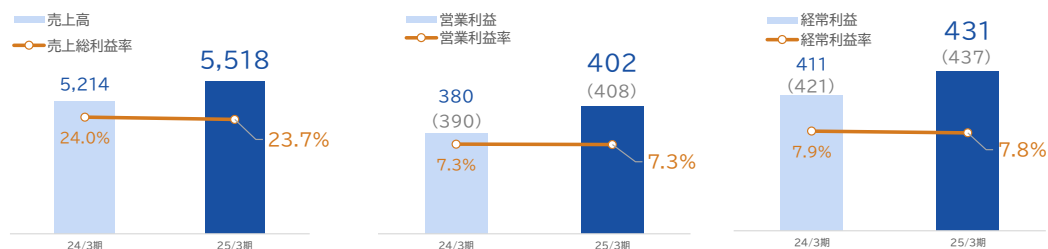
2 業績予想

3 ALSOKグループの取り組み

・ それでは、「2025年3月期決算概要」についてご説明いたします。

## 売上高・各利益の推移

(単位:億円)



※カッコ内は訂正影響を除いた数値

## 前期比・業績予想比

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率	25/3期 業績予想	業績予想比	達成率
売上高	5,214	5,518	304	5.8%	5,500	18	100.3%
営業利益	380 (390)	402 (408)	21	5.6%	403	▲1	99.8%
経常利益	411 (421)	431 (437)	19	4.7%	431	0	100.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	266 (273)	271 (274)	4	1.8%	276	▲4	98.2%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 5 ページは、「売上高・利益の状況」についてです。
- ・ 2025年3月期決算は、前期比で増収増益となり、業績予想比では、売上と経常利益で達成しました。

## ■ 前期比

## 売上高

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
セキュリティ事業	3,792	3,919	126	3.3%
FM事業等	753	797	43	5.8%
介護事業	509	533	24	4.7%
海外事業	157	268	110	70.2%
合計	5,214	5,518	304	5.8%

## 営業利益(率)

24/3期 実績		25/3期 実績	
385 (395)	10.2% (10.4%)	403 (409)	10.3% (10.5%)
83 (83)	11% (11.1%)	91 (91)	11.5% (11.5%)
13 (13)	2.6% (2.6%)	14 (14)	2.8% (2.8%)
▲6 (▲6)	—	▲5 (▲5)	—
380 (390)	7.3% (7.5%)	402 (408)	7.3% (7.4%)

## ■ セキュリティ事業売上高 内訳

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
機械警備事業	1,683	1,736	52	3.1%
HOME ALSOK事業	230	246	15	6.9%
常駐警備事業	1,185	1,231	46	3.9%
警備輸送事業	692	704	12	1.8%

※各報告セグメントに配分していない全社費用については、  
記載を省略しております。

※カッコ内は訂正影響を除いた数値

- ・ 6ページからは「セグメント別売上高・利益の状況」についてです。
- ・ 前期比で、セキュリティ事業は3.3%増の3,919億円、FM事業等は5.8%増の797億円、介護事業は4.7%増の533億円、海外事業は70.2%増の268億円でした。

■ 前期比  
売上高

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
セキュリティ事業	3,826	3,990	164	4.3%
総合管理・防災事業	783	855	71	9.2%
介護事業	509	533	24	4.7%
その他	93	138	44	47.8%
合計	5,214	5,518	304	5.8%

営業利益(率)

24/3期 実績	25/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績
369 (378)	9.7% (9.9%)	391 (397)	9.8% (10.0%)
83 (83)	10.7% (10.7%)	89 (89)	10.5% (10.5%)
13 (13)	2.6% (2.6%)	14 (14)	2.8% (2.8%)
9 (9)	9.9% (10.0%)	8 (8)	6.1% (6.1%)
380 (390)	7.3% (7.5%)	402 (408)	7.3% (7.4%)

※各報告セグメントに配分していない全社費用については、記載を省略しております。

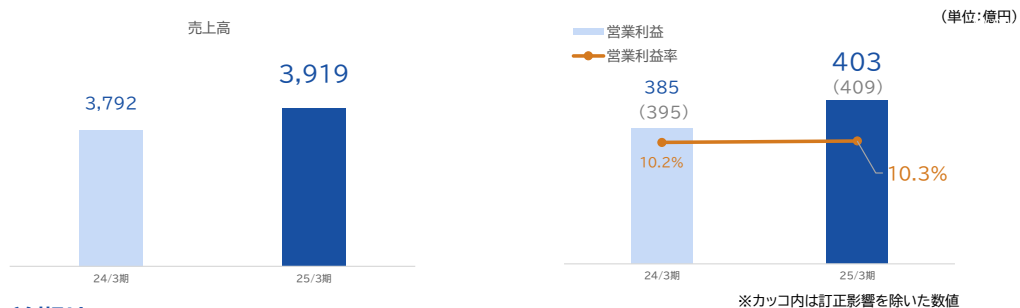
※カッコ内は訂正影響を除いた数値

■ セキュリティ事業売上高 内訳

	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
機械警備業務	1,869	1,939	69	3.7%
常駐警備業務	1,264	1,346	82	6.5%
警備輸送業務	692	704	12	1.8%

- ・ 参考情報として、旧セグメント別の売上高・利益の状況を示しております。
- ・ なお、以降は、報告セグメントの変更に伴い、過年度を含め、変更後の報告セグメントの区分方法により作成したものを記載しております。

## 売上高・利益の推移



## 前期比

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
売上高	3,792	3,919	126	3.3%
契約収入	3,337	3,444	107	3.2%
工事	73	77	4	5.6%
売却	381	397	15	4.0%
営業利益	385 (395)	403 (409)	17	4.5%
営業利益率	10.2% (10.4%)	10.3% (10.5%)	—	—

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 8ページは、「セキュリティ事業の状況」についてです。
- ・ セキュリティ事業の売上高は、前期比3.3%増の3,919億円、営業利益は前期比4.5%増の403億円となりました。事業の詳細については、次ページ以降でご説明します。



## ■ 売上高の推移

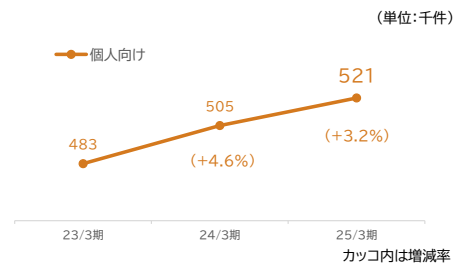
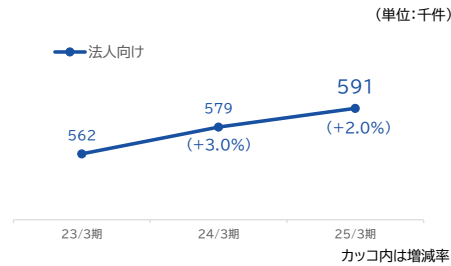
### 機械警備事業

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
売上高	1,683	1,736	52	3.1%
契約収入	1,286	1,324	37	2.9%
工事	68	71	3	4.6%
売却	329	340	11	3.4%

### HOME ALSOK事業

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
売上高	230	246	15	6.9%
契約収入	182	190	8	4.5%
工事	4	5	1	16.7%
売却	43	50	6	15.9%

## ■ 契約件数の推移



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 9 ページは、「機械警備事業・HOME ALSOK事業の状況」についてです。
- ・ 機械警備事業の売上高は、契約収入が前期比 2.9% 増、工事収入 4.6% 増、売却収入 3.4% 増となり、全体で前期比 3.1% 増の 1,736 億円となりました。
- ・ 契約件数は、前期比 2.0% 増の約 59 万 1 千件となりました。
- ・ HOME ALSOK事業の売上高は、契約収入が前期比 4.5% 増、全体で前期比 6.9% 増の 246 億円となりました。
- ・ 契約件数は、前期比 3.2% 増の約 52 万 1 千件となりました。
- ・ 体感治安が悪化するなか、引き続き社会の安全確保に貢献してまいります。

## ■ 売上高の推移

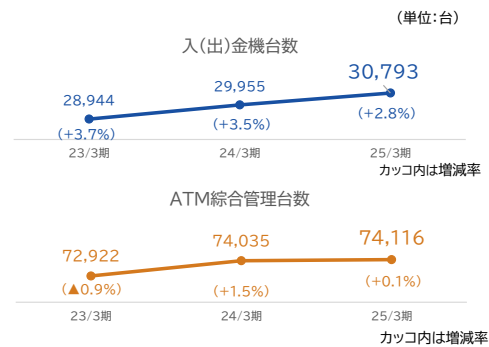
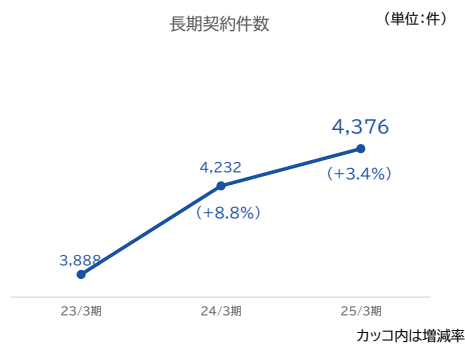
### 常駐警備事業

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
売上高	1,185	1,231	46	3.9%

### 警備輸送事業

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
売上高	692	704	12	1.8%

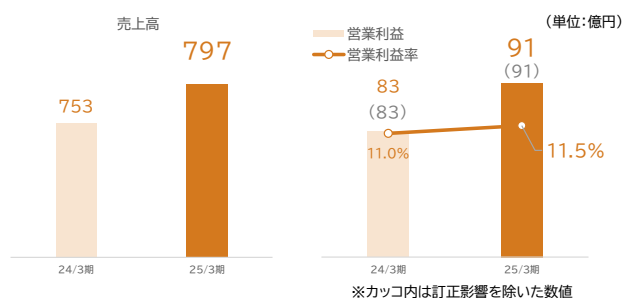
## ■ 契約件数の推移



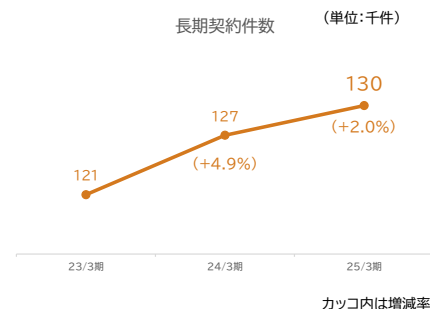
Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 10ページは、「常駐警備事業・警備輸送事業の状況」についてです。
- ・ 常駐警備事業の売上高は、前期にG7広島サミットの売上等があったものの、警備需要が堅調なこともあり、前期比3.9%増の1,231億円となりました。
- ・ 契約件数は、前期比3.4%増の約4千3百件となりました。
- ・ 警備輸送事業の売上高は、前期比1.8%増の704億円となりました。これには改刷対応の売上も含まれております。
- ・ 入出金機オンラインシステムの台数については、前期比2.8%増の30,793台となりました。また、ATM総合管理台数は、国内のATM台数が減少傾向のなか、微増しています。

## ■ 売上高・利益の推移



## ■ 長期契約件数の推移



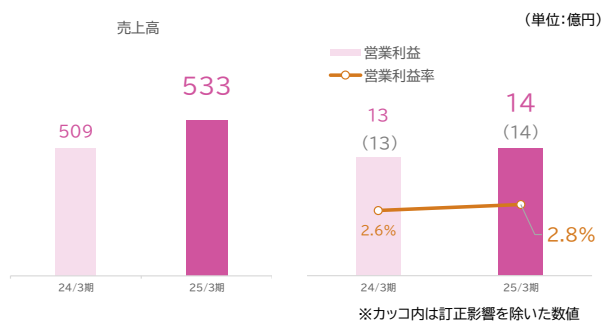
## ■ 前期比

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
売上高	753	797	43	5.8%
契約収入	344	388	44	13.0%
工事	263	269	6	2.6%
売却	146	138	▲7	▲5.4%
営業利益	83 (83)	91 (91)	8	10.0%
営業利益率	11.0% (11.1%)	11.5% (11.5%)	-	-

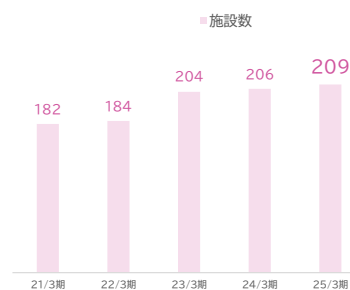
Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 11 ページは、「FM事業等の状況」についてです。
- ・ FM事業等の売上高は、契約収入が堅調に推移したことに加え、M&Aの効果もあり、前期比5.8%増の797億円、営業利益も前期比10.0%増の91億円となりました。
- ・ 契約件数は、前期比2.0%増の約13万件となっております。

## 売上高・利益の推移



## 施設数の推移



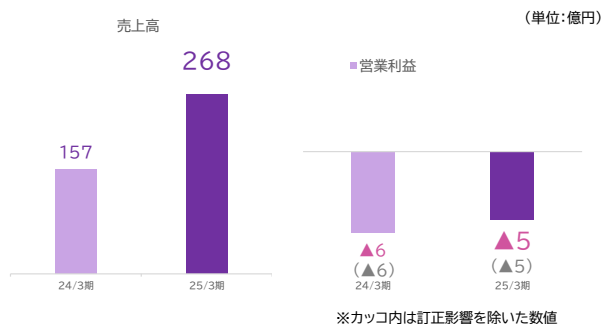
## 前期比

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
売上高	509	533	24	4.7%
営業利益	13 (13)	14 (14)	1	14.3%
営業利益率	2.6% (2.6%)	2.8% (2.8%)	—	—

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 12 ページは、「介護事業の状況」についてです。
- ・ 介護事業の売上高は、入居者数の増加が寄与し、前期比4.7%増の533億円となりました。
- ・ 営業利益は、売上の増加と原価の抑制により、前期比14.3%増の14億円となりました。
- ・ 開設1年未満の新規施設を除く、既存施設の入居率は91.5%で、昨年よりも改善しております。

## 売上高・利益の推移



## 国別提供サービス

国名	提供サービス					
	機械整備	緊急修理等 船泊設備	常駐整備	整備 コンサル	ファシリティ マネジメント	AED 販売
タイ	○	○	○	○	○	○
ベトナム	○	○	○	○	—	○
インドネシア	○	○	○	○	○*	○
インド	—	○	○	○	○	○
ミャンマー	○	○	○	○	○	○
バングラデシュ	—	○	○	○	—	—

※人材派遣サービスも提供

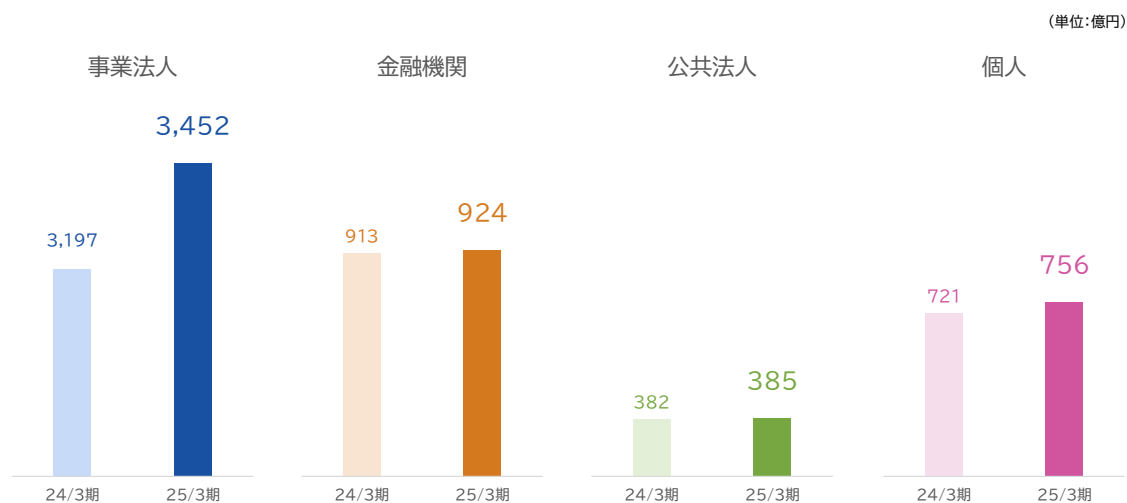
## 前期比

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
売上高	157	268	110	70.2%
営業利益 (海外事業法人計)	1	3	2	241.0%
営業利益	▲6 (▲6)	▲5 (▲5)	1	—
営業利益率	—	—	—	—

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 13 ページは、「海外事業の状況」についてです。
- ・ 海外事業の売上高は、既存事業の伸長に加え、M&A 効果もあり、前期比 70.2% 増の 268 億円となりました。
- ・ 営業利益は、事業拡大に伴う本社含む人員配置や、のれん等により事業全体としては赤字となっていますが、海外事業法人合算では営業利益を確保しております。

## ■ 売上高



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 14 ページは、「顧客セグメント別売上高の推移」についてです。
- ・ 右側のグラフが 2025 年 3 月期決算の実績を示しており、

事業法人向けは、前期比 8.0% 増加し、3,452 億円、  
金融機関向けは、同じく 1.3% 増加し、924 億円、  
公共法人向けは、同じく 0.8% 増加し、385 億円、  
個人向けは、同じく 4.9% 増加し、756 億円でした。

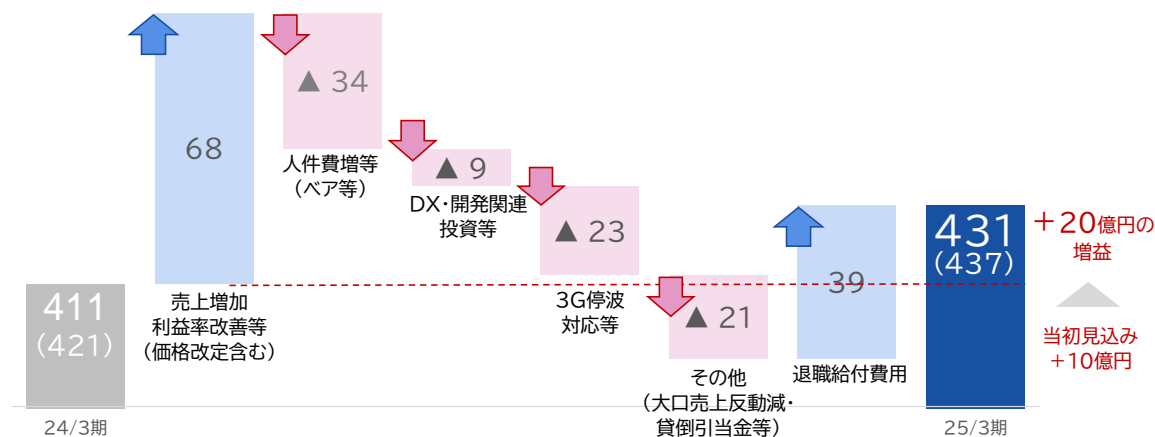
■ 実績

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
売上高	5,214	5,518	304.8	5.8%
売上原価	3,962	4,209	246.6	6.2%
労務費	1,884	2,026	142.0	7.5%
外注費	558	587	29.2	5.2%
減価償却費	149	163	13.6	9.1%
その他原価	673	729	55.2	8.2%
工事・売却原価	696	702	6.2	0.9%
販売管理費	870	907	36.9	4.2%
広告宣伝費	22	26	3.8	17.3%
人件費	533	544	10.8	2.0%
減価償却費	37	37	0.0	0.2%
その他販管費	277	299	22.1	8.0%
営業利益	380	402	21.2	5.6%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 15 ページは、各費用項目について、前期比で示したものです。
- ・ 売上原価は、労務費が142億円増加したこと等により、前期比で246億円増加しました。販売管理費は、前期比で36億円の増加となりました。
- ・ 労務費、人件費が増加した主な要因は、M&Aや新規連結、ベースアップや賞与等の従業員向けの処遇改善によるものです。

(単位:億円)



※カッコ内は訂正影響を除いた数値

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 16ページは、2025年3月期の経常利益の増減を2024年3月期と比較したものです。
- ・ 2025年3月期の経常利益は、「人件費増等」で34億円の減益、「DX・開発関連投資等」で9億円の減益、「3G停波対応等」で23億円の減益、「その他」で21億円の減益など、約90億円の減益要因がございましたが、収益改善に努めた結果、前期比4.7%増の431億円となりました。
- ・ 当初、見込んでいた10億円の増益を上回り、20億円の増益となりました。

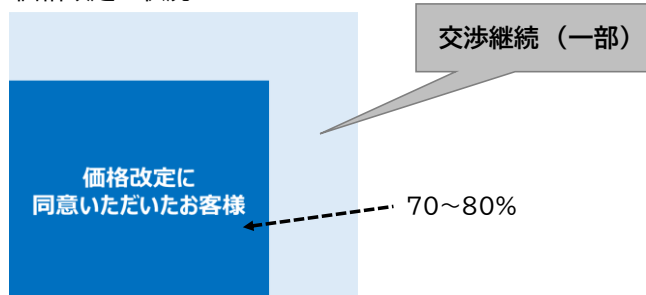


## ■ 機械警備・常駐警備 価格改定の進捗

### ■ 取組方針

- ・お客様の状況に応じて、丁寧に価格改定交渉を実施
- ・最近契約したばかりのお客様や、直近で価格改定を実施したお客様等、20%程度は対象外

### ■ 価格改定の状況



### ■ 価格改定率

- ・10%程度

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・機械警備事業と常駐警備事業の契約収入を中心に、価格改定を実施致しました。
- ・当社ではお客様個々の状況に応じて、丁寧に交渉を行っておりますが、前提として、最近契約したばかりのお客様や、大口のお客様など、20%程度は価格改定の対象外としております。
- ・価格改定の対象となるお客様のうち、7～8割程度から同意を頂きました。同意を頂いたお客様の価格改定率は10%程度となります。
- ・引き続きご理解頂けるように、ご説明を継続する場合があります。
- ・なお、価格改定をお願いしたものの、新規受注は増加し、解約は減少する等、需要への影響は表れておりません。

(単位:億円)	24/3期末	25/3期末	前期末比	(単位:億円)	24/3期末	25/3期末	前期末比
流動資産	2,520	2,567	46	流動負債	1,004	1,088	84
現金及び預金	769	686	▲83	支払手形及び買掛金	285	301	16
警備輸送業務用現金	742	815	73	短期借入金	69	124	55
受取手形、売掛金及び契約資産	690	697	6	その他	650	662	12
その他	318	367	49	固定負債	932	875	▲57
固定資産	3,194	3,156	▲37	長期借入金	16	13	▲3
有形固定資産	1,203	1,224	20	退職給付に係る負債	395 (268)	395	▲0
無形固定資産	406	387	▲19	その他	519	466	▲53
投資その他の資産	1,583 (1,544)	1,545	▲38	負債合計	1,937 (1,809)	1,964	26
				株主資本	3,112	3,100	▲11
				その他の包括利益累計額	328	283	▲45
				非支配株主持分	336	375	39
				純資産合計	3,777 (3,865)	3,760	▲17
資産合計	5,714 (5,675)	5,724	9	負債純資産合計	5,714 (5,675)	5,724	9

※カッコ内は訂正前実績(一部科目のみ記載)

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

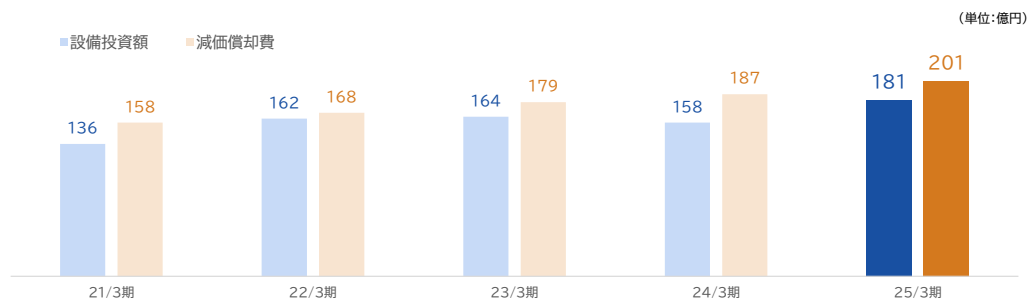
- ・ 18 ページは、貸借対照表の主な項目を表示しています。
- ・ 当連結会計期間における総資産は、前期末比で9億円増加し、5,724億円となりました。警備輸送業務用現金が73億円増加した一方、現金及び預金が83億円、減少しました。
- ・ 負債の部は、前期末比26億円増加し、1,964億円となりました。短期借入金が55億円、増加しました。

## ■ 実績

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
営業CF	560	426	▲134	▲23.9%
投資CF	▲174	▲155	18	▲10.9%
財務CF	▲209	▲363	▲153	73.2%
現金および現金同等物の 期末残高	691	600	▲91	▲13.2%
フリーCF	386	270	▲115	▲29.8%

- ・ 19 ページは、キャッシュ・フローについてです。
- ・ 営業活動の結果、増加した資金は、「426億円」、  
投資活動の結果、使用した資金は、「155億円」となりました。  
財務活動の結果、減少した資金は、「363億円」です。

## 設備投資・減価償却費の推移



## 前期比

(単位:億円)	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比	増減率
設備投資	158	181	23	14.4%
減価償却費	187	201	13	7.3%

- ・ 20ページは、設備投資および減価償却費についてです。
- ・ 2025年3月期の設備投資は、181億円となりました。
- ・ 減価償却費は、新規連結等により201億円となりました。

1

決算概要

2

業績予想

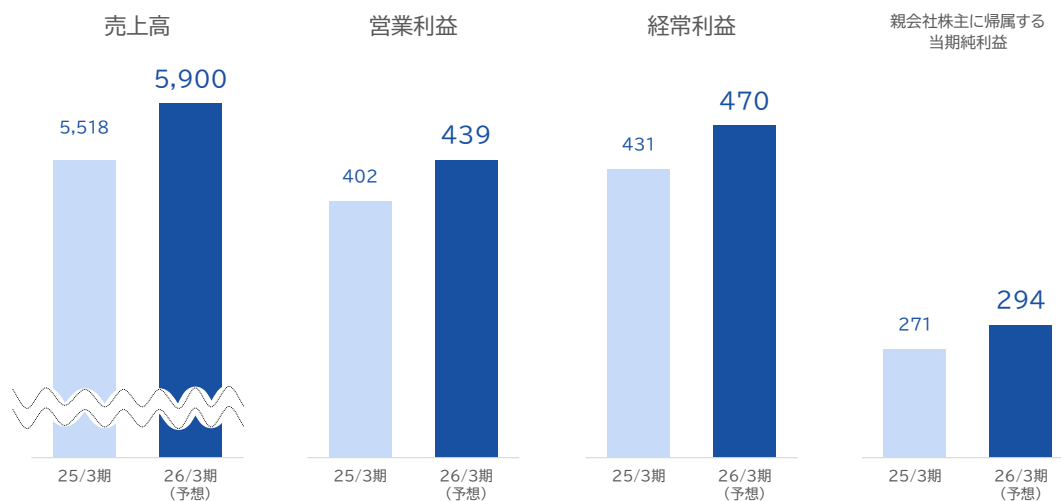
3

ALSOKグループの取り組み

- 21ページからは、「2026年3月期の業績予想」についてです。

■ 26/3期 通期業績予想

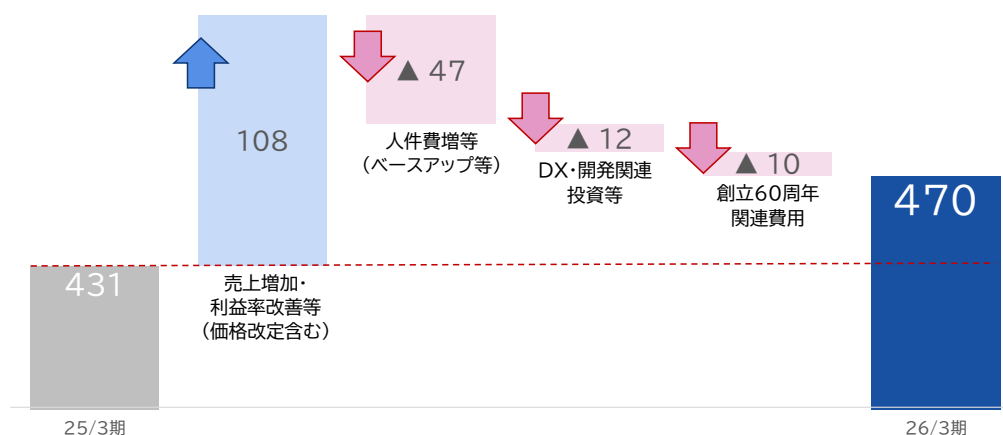
(単位:億円)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 22ページは、2026年3月期の通期業績予想を、2025年3月期の実績と対比したものです。
- ・ 売上高については、緩やかな景気回復の継続や警備需要の拡大等により前期比6.9%増の5,900億円を見込んでいます。
- ・ 経常利益については、売上増加に加え、前期に実施した価格改定やDXによる効率化などにより改善が見込めるものの、ベースアップ等による社員への還元強化や、創立60周年関連に伴う費用増等もあり、前期比9.0%増の470億円となる見込みです。
- ・ なお、米国の相互関税導入等通商政策による影響は、軽微となる見込みです。

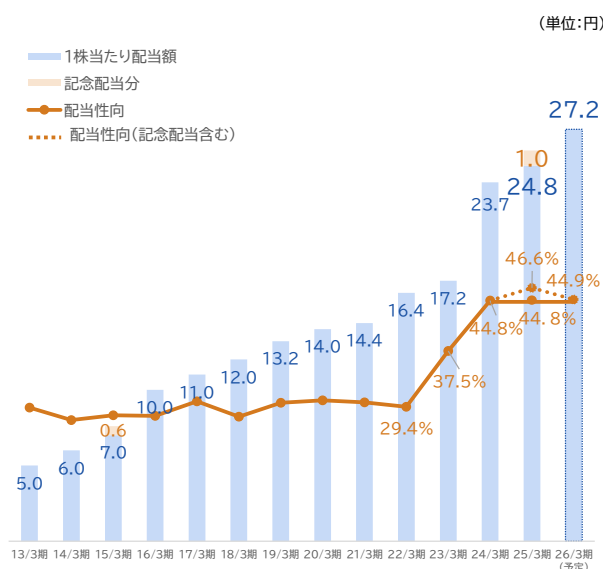
(単位:億円)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 23ページは、2026年3月期の経常利益の増減を2025年3月期と比較したものです。
- ・ 2026年3月期の経常利益は、前期比39億円の増益を予想しております。その増減要因として、
  - ・ 売上増加・利益率改善等で プラス108億円
  - ・ ベースアップ等による人件費増等で マイナス47億円
  - ・ DX・開発関連投資等で マイナス12億円
  - ・ 創立60周年関連費用で マイナス10億円
 となり、前期比9.0%増の470億円を見込んでおります。

## ■ 1株あたり配当金の推移



26/3期(予定)

27.2円/年

(中間:13.6円)

(期末:13.6円)

※業績の変動により変更することがあります。

## ・60周年記念配当

1.0円の増配

## ・資本効率向上に向けて

株主還元策の一環として、資本効率向上に向けた施策を継続的に検討

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 24ページは、株主還元についてです。
- ・ 2025年3月期の期末配当予想については、60周年記念配当として1株あたり1.0円増配し、中間配当を含めた年間配当は25.8円といたします。これで13期連続増配となりますが、引き続き、安定配当を目指してまいります。
- ・ 2026年3月期の年間配当予想は1株あたり27.2円ですが、業績の変動により変更することがあります。
- ・ また、株主還元策の一環として、資本効率の向上に向けた施策を継続的に検討してまいります。



1

決算概要

2

業績予想

3

ALSOKグループの取り組み

- 25ページからは、ALSOKグループの取り組みについてです。

## ■ リブランディング

セキュリティ事業を軸とする企業  
ALSOK = ALways **Security** OK



多様なリスクに対応する企業  
ALSOK = **ALwayS** OK

## ■ 商号変更

総合警備保障株式会社  
(SOHGO SECURITY SERVICES CO.,LTD.)



ALSOK株式会社  
(ALSOK CO.,LTD.)

より一層社会に必要とされるグループへ

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 26 ページは、リブランディングについてです。
- ・ 創立60周年を記念して、今後、グループとしての一体感を高めるとともに、当社が目指す姿を積極的に発信していくために、ALSOKブランドを再構築することにしました。
- ・ 現在、ALSOKは、ALways Security OKの略語と定義していますが、既に当社はセキュリティ事業にとどまらず、様々な分野に事業を拡大しています。
- ・ 今後、さらに多様なリスクに応える企業への進化を目指し、ALwayS OKのALSOKと定義することにしました。
- ・ なお商号も、総合警備保障から、ALSOKに変更します。
- ・ ALSOKは、より一層社会に必要とされるグループに成長できるよう努力を続けてまいります。

セキュリティのみならず、お客様・社会の多様な課題を解決する企業に進化する

## 人手不足や設備老朽化

### ■ 機械警備インフラを活用したサービス

- ・ALSOK設備レスキュー®  
ビルやマンション等の設備トラブルに対応
- ・ALSOK ITレスキュー®  
IT機器のトラブルに対応



### ■ ロボット等との連携によるサービス付加価値向上

- ・大阪・関西万博でのAIやアバターなどのDXツールを活用した各種サービス提供
- ・警備業務のロボットフレンドリー化  
「ロボットとセキュリティシステムの連携」  
実証実験への参画



## 超高齢社会

### ■ 認知症進行の抑制

- ・日本棋院・東京都健康長寿医療センターと協定締結

### ■ 科学的看護・介護の実現

- ・東京科学大学等と科学的看護・介護研究機構設立



## 自然災害の多発化

### ■ 自治体との包括連携協定締結

- ・防災・見守り分野を中心に連携

### ■ 全国ネットワーク × DXによる対応

- ・「リモート立会鑑定」
- ・インフラ点検向け空撮サービス  
自動巡回ドローンサービス



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・当社は、多様なリスクに対応し社会課題を解決することを目指していますが、なかでも、人手不足は、あらゆる業種で深刻な課題となりつつあります。
- ・この環境下、当社が長年培ってきた24時間365日駆けつけるインフラを活用して、人手不足への対応に貢献するサービスを提供していきます。
- ・その一例が、全国展開したALSOK設備レスキュー、ALSOK ITレスキューです。建物設備やIT機器のトラブルに、お客様に代わって当社ガードマンが駆けつけ、応急処置を実施します。
- ・また、ロボットやDXを活用した、省人化や省力化にも取り組んでまいります。大阪・関西万博でもロボットやAI・アバターなどのDXツールを活用したサービスを展示しています。

## ■ 社員が安心して働くことができる環境整備

### 創立60周年記念 従業員持株会向け譲渡制限付株式付与制度

1人当たり100株を付与

### 社員の処遇改善 12年連続ベースアップ

12年間の合計で月額33,700円～44,700円の基本給底上げ

### 奨学金代理返還制度

既存社員を含め約2,000人が対象  
期間最長5年間、支援額最大108万円

### 「シニアエキスパート」任用制度

専門的な知識・技量を有した人材の確保

### 自己負担なしで精密検査を受けられる 新しい福利厚生制度

疾病の早期発見・早期改善、社員の健康維持推進

### 仕事と育児／介護との両立

法定を上回る各種制度を整備

・子の看護等休暇 ……中学校入学まで  
・介護休職 ……対象家族1人につき通算365日

### 健康経営優良法人2025(大規模法人) 認定

警備業界唯一の9年連続認定



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 28 ページは、当社の成長の源泉は人であるという基本的な考え方に基づく、社員が安心して働くための施策となります。
- ・ まず、創立60周年記念した、エンゲージメント向上施策の1つとして従業員持株会向け譲渡制限付株式付与を実施いたします。
- ・ また、かねてより処遇改善に継続的に取り組んでおり、12年連続ベースアップを実施した他、昨年より、未来を担う人財である若手社員を対象に奨学金代理返還制度を導入しております。
- ・ このほかにも、社員の自律的なキャリア形成支援や多様な人材の確保と活躍推進、健康経営等の観点から、包括的な制度整備と施策の推進に取り組んでおります。
- ・ 引き続き、当社グループのすべての社員が公私共に充実し、自己実現が図れる社内環境を整備してまいります。

## 2025年日本国際博覧会（EXPO2025 大阪・関西万博）

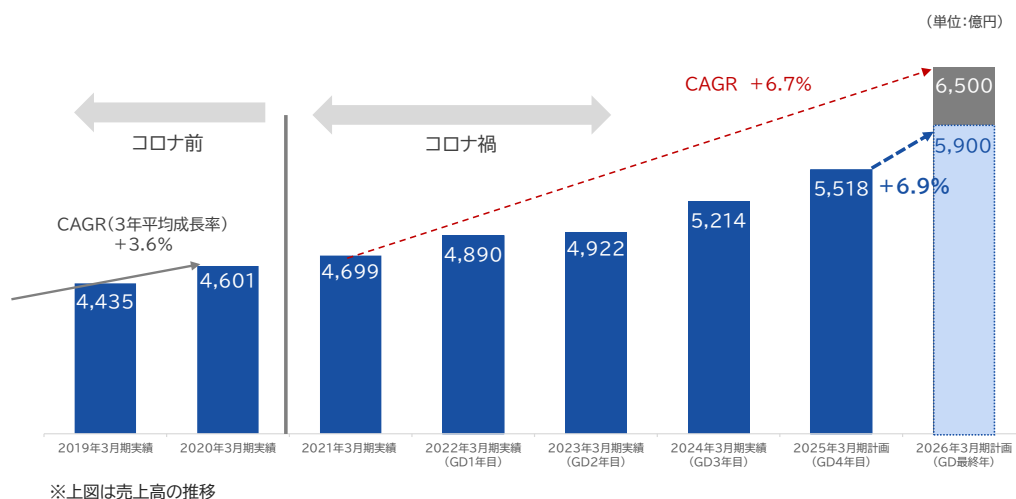
- ・ 総合警備保障は、1965年に創立、1970年 大阪万博を契機に発展
- ・ ALSOKは、大阪・関西万博でもこれまでの大規模国際イベントで培った経験を活かし、警備・防災基本計画策定から会場運営の安全管理まで幅広く支援
- ・ 会場の安全対策を強化し、来場者が安全・安心に万博を楽しめる環境づくりに貢献



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 29ページは、大阪・関西万博での取り組みについてです。
- ・ 当社は1970年の大阪万博に延べ約27万人の警備員を動員し、主要パビリオンなど重要施設の80%の警備を担当しました。万博の成功に貢献し、総合警備の名を広め、当社グループ発展の契機となりました。
- ・ 現在、開催されている大阪・関西万博においても、警備・防災基本計画策定から会場運営の安全管理まで幅広く関与し、安全・安心な万博の開催に貢献してまいります。

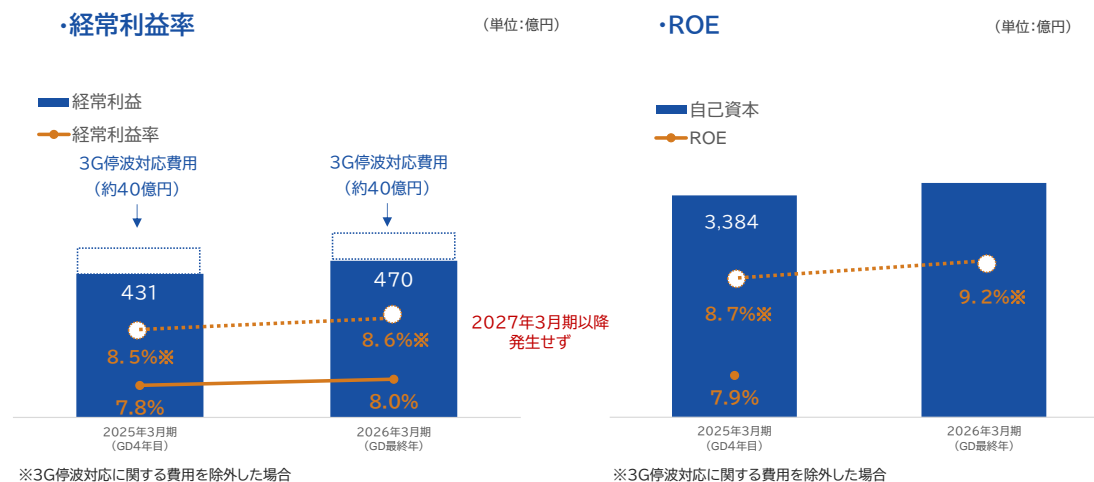
## GD2025の進捗について



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・30ページは「GD2025の進捗」についてです。
- ・コロナ禍等で各種取り組みが影響を受けたことやM&Aの実施規模が見込みよりも少なかったこともあり、当初計画していた売上成長率を下回って推移しました。  
一方で、コロナ禍が明けた2024年3月期以降、警備等の需要は堅調に回復し、2026年3月期の売上成長率は、当初GD2025で見込んでいた6.7%を上回る見込みとなるなど、売上増加率の改善が図れています。

## ■ GD2025の財務指標(経常利益率・ROE)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・結びに、「GD2025の財務指標」についてです。
- ・3G停波に関する対応は、コロナ禍により完了が今期にズレ込み、物価高等により想定以上にコストが増大していることから、2026年3月期の業績予想における経常利益率はGD2025で掲げた目標からは下回っております。
- ・仮に2025年3月期、2026年3月期の実績からこの影響を除外した場合には、経常利益率は、それぞれ8.5%~8.6%程度であると評価できます。
- ・ROEについては、2025年3月期は7.9%となりました。
- ・2026年3月期業績予想において、3G停波対応の影響を控除した場合には、9.2%程度になると評価できます。
- ・なお昨年は退職給付調整額を考慮して説明させて頂きましたが、今年度は、昨年ほど大きな変化が生じていないため考慮していません。
- ・3G停波対応は、2027年3月期以降は発生せず、経常利益および経常利益率、ROEの押上げに資する見込みです。
- ・今後におきましても、お客様への提供サービスの品質向上に努め、ALSOKグループ全体の事業の発展と企業価値向上を目指してまいります。
- ・以上で説明を終わります。

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることがあり得ます。

なお、過去セグメント別実績については、会計基準に基づき、前期分のみ組み替えています。